

『北陸地域 ICTイノベーションセミナー2018』を開催

～ 平成30年度 SCOPE 研究成果発表会 ～



総務省北陸総合通信局（局長 山田 和晴）は、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）、ICT研究開発機能連携推進会議（会長 細野 昭雄 株式会社アイ・オー・データ機器代表取締役会長）との共催により、平成30年12月11日（火）に「北陸地域 ICTイノベーションセミナー2018」を開催し、ICT関連企業や研究者など約80名が参加しました。

冒頭、山田局長が「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）による研究開発の成果が、北陸地域固有の課題の解決、地域・地場産業のさらなる活性化に繋がることを期待している」とあいさつしました。



セミナーの様相

基調講演＝国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 霜田 政美氏

基調講演では、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の霜田 政美氏が「害虫防除の新しい技術としての潮流『光防除』の最前線」と題して、光防除で利用するLED光源の開発状況とこの技術を利用した害虫防除の取組を報告し、「化学農薬に代わる害虫防除技術として、光防除の技術開発が喫緊の課題となっている」とその重要性を説明しました。

総務省の「ICT分野のイノベーション創出に向けた取組」の説明に引き続き、北陸3県でのSCOPEの研究課題について、各研究代表者から研究の概要と成果について発表され、会場内においては、研究成果のデモンストレーション、ポスター展示がされました。（研究課題は右のとおり）



研究成果のデモンストレーション、ポスター機器展示の様子

▼平成30年度が最終年度のSCOPEの研究課題

～ 研究成果の発表とデモンストレーション、ポスター展示 ～

トイレ排出生理現象データを活用したクラウド健康ネットワーク技術に関する研究開発

富山大学大学院 理工学研究部（工学） 教授 中島 一樹氏

高機能センシングと個人情報活用による独居高齢者の安心・安全・快適なコミュニティ創造

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科 教授 松本 三千人氏

発達障害児者の個人特性に応じた教育支援システムの開発研究

福井工業高等専門学校 電子情報工学科 准教授 小越 咲子氏

▼平成30年度が2年目となるSCOPEの研究課題

～ デモンストレーション、ポスター展示 ～

「福井県地域包括ケアシステム」のためのクラウド型在宅療養情報共有システムとAIによる事象分析に関する研究開発 福井大学 学術研究院医学系部門 地域医療推進講座 講師 山村 修氏

ネットワーク自動制御技術を用いたクラウド救急医療連携システムの研究開発

福井大学 学術研究院医学系部門 教授 木村 哲也氏

登山者位置検知システムの社会実装にむけた登山者位置検知情報共有ネットワーク構築に関する研究開発 富山県立大学 工学部 電子・情報工学科 准教授 石坂 圭吾氏

お問い合わせ先：情報通信部電気通信事業課 076-233-4421